

活動報告

団体名	一般社団法人よか隊ネット熊本
活動名	地元熊本の加盟団体へのサポート及び協働推進事業
活動期間	2017年10月～2018年3月
活動の成果	熊本地震から期間がたち、被災者の「孤立」が熊本では大きな問題となってきました。この「孤立」を防ぐために、私達は熊本県内の活動団体と連携し、地域レベルでのサロン活動の展開を行って来ました。熊本地震では、およそ4万人の方が借りの住居に住まれています。住まいの再建が進む一方で「孤立」により精神的に苦しんでいる方々もいらっしゃいます。地域のサロン活動を通して、被災者の交流支援を行って来ました。もともと社会課題であった単身高齢世帯の方たちも参加する事例も出てきて、熊本地震からの新たな助け合いの地域づくりの基盤を少しずつ作れてきていると感じています。また、これまで知り合うことのなかった人たちとの出会いも増え、行政機関との連携も出来あがってきています。
寄付者へのメッセージ	熊本地震から時間がたち、県外からの支援や熊本県内の支援団体も少しずつ減ってきています。そのような現状の中で、なお一層の連携がこれからの熊本に必要となってきています。皆様からの支援のおかげで、事務所運営を継続することができ、事務所を活用したミーティングの場で生まれたアイデアを実行することができ、支援活動を通じた新たな熊本での地域資源を少しずつですが作れてきています。まだまだ被災者からのニーズ聞き取りなど、試行錯誤が続いていますが、皆様からのご支援に力づけられ活動を継続しています。ご支援に心から感謝致します。

(活動のようす)

